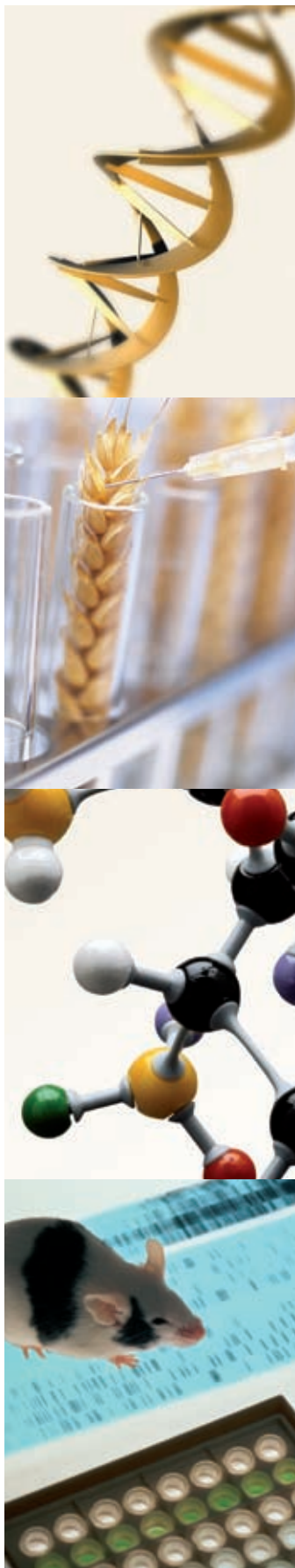




ライカ インテリジェント顕微鏡 DM4000 B–6000 B

顕微鏡の原点「観ることの愉しみ」がここにある



研究者の方々は、画期的な発見を目指して
日々の実験に励まれています。
ライカ インテリジェント顕微鏡は、
これからの発見に役立つ標準機です。

前例のない、単純操作と 高速処理で 鮮明な画像

ライカ インテリジェント顕微鏡ファミリー

ライカ マイクロシステムズは、世界の研究者からのご希望を集積して、新しいライカ インテリジェント顕微鏡ファミリーを開発しました。とりわけ、多くの研究者から切望されたのは、調整に時間のかからない顕微鏡でした。これに応えて、ユーザーの負荷を軽減できるさまざまな制御技術を取捨選択した結果、顕微鏡の複雑な操作手順の自動高速化に成功しました。貴重な研究時間を大幅に節約できます。

折り紙つきのレンズシステム

ライカ マイクロシステムズは、150 年以上の間 光学のトップランナーとして認められ、ライカレンズは“品質”の代名詞です。ライカユーザーがなかなか他社の製品を使えないのは、同じクラスの顕微鏡で、像の鮮明度・焦点深度・コントラストのいずれも、ライカを超える競合製品が見当たらないからです。

最先端機能の結集した 美しいデザイン

ライカ インテリジェント顕微鏡の第一印象は、ラインが簡潔な美しいデザインです。各操作部が機能的に配列され使いやすいこともすぐに分かります。製造にあたっては、長年の研究活動に耐えられる最高の材質を選びぬきました。

専門家の人間工学が ライカでは“やさしさ”に進化

“人間工学”については、さまざまに論じられています。伝統のスムーズな操作性で知られてきたライカが、このたびは人間工学の専門機関 フ라운ホーファ研究機構*と共同開発を行いました。新たな設計理念で完成したのがこのインテリジェント顕微鏡です。性能で従来の技術標準を打ち破っただけでなく、使う人にやさしい人間工学設計が徹底しています。

*ドイツ・シュツットガルトのフラウンホーファ IA0 研究機構は、多様な製品の人間工学的な品質を評価し、各企業と提携して、最高の人間工学レベルを満たせる工業デザインを開発しています。



ライカデザイン : Christophe Apothélos

使いやすい機能設計で 毎日の作業が快適

新世代のライカ インテリジェント顕微鏡は、シンプルな操作と 驚きのスピードで 鮮明な光学像が得られます。

洗練された自動操作機能は、使う人へのやさしさが細部まで行き渡っています。

研究者は、面倒な顕微鏡の調整を忘れて、実験に 100% 集中できます。

直感で自由自在に操作できる顕微鏡

DM4000 B のディスプレイは、大きく、論理的に構成されており、顕微鏡の設定条件のすべてが一瞬に見分けられます。このクラスの顕微鏡では他に例を見ない、ぜいたくな便利さです。

ライカ スマートタッチパネルは、DM5000 B ~ DM6000 B 顕微鏡のスタンドベースに組み込まれたタッチパネルで、制御・操作ともに自由自在です。

快適なリモートコントロール

STP6000 は、外付けの新しいスマートタッチパネルで、これまで考えられなかった高レベルの使い勝手を楽しめます。この本格的なリモートコントロールを便利な場所に置いて、顕微鏡の全機能を直感的にすばやく使い分けられます。グラフィカル ユーザー インターフェイスは、LAS (Leica Application Suite) 画像処理ソフトウェアと同じです。

スマートタッチパネルは、粗 / 微動のフォーカスダイヤルで焦点を調節できます。ステージの XY 移動も行え、11 のプログラマブル ファンクションボタンを自由に使えます。つまり、単一モジュールから、全ファンクションを簡単・迅速にコントロールできる設計です。

小型のスマートムーブは、ステージの XY 移動と焦点の Z 移動を2つの回転ノブで調節でき、4つのプログラマブルファンクションボタンも使えます。



新しい STP6000 スマートタッチパネルで
すべての自動機能を簡単にリモートコントロール。
直感ですばやく操作できるユーザーインターフェイスは
LAS (Leica Application Suite) 画像処理ソフトウェアと同じ。

他に例のない明るさと色温度の自動コントロール

ライカの透過光路の明るさは、常に一定の色温度にコントロールされています (CCIC 機能* = Constant Color Intensity Control)。一般的なデジタルカメラに付きものの“ホワイトバランス”設定は、過去のこととなりました。

進化した自動コンデンサー

ライカ インテリジェント顕微鏡は、使用対物レンズを感知して、コンデンサーヘッドをスイングイン / アウトします。コンデンサーターレットは、明視野・暗視野の2ポジションに加え、4ポジションに 位相差ライトリングや微分干渉プリズムを挿入でき、使用するコントラスト法 (観察法・照明法) に必要な光学コンポーネントがすべて自動で切り替わります。

指が自然に触れるプログラマブル ファンクションボタン

顕微鏡の各操作機能は、プログラマブル ファンクションボタンへ自由に割り当てられます。フォーカスダイヤルの後ろにある6つのボタンは、最もよく使うファンクションに適しています。試料を観察しながら、指が自然に触れるからです。他に、外付けの STP6000 スマートタッチパネル または スマートムーブのプログラマブル ファンクションボタンも使えます。

ユーザーの体形に合わせられる人間工学設計

AET22 エルゴ双眼鏡筒は、接眼チューブの角度と長さを、ユーザーの目の高さと姿勢に合わせられます。ステージの XY 移動ノブは、手の位置に合わせて伸縮できます。また、XY 移動ノブをフォーカスダイヤルのすぐそばに置けますから、腕は机上に置いたままで、双方をスムーズに回せます。

* 特許 DE 101 32 360; 申請特許 EP 1273953H1;
日本特許申請 JP 2002/195868; 米国特許 7,027,238



AET22 エルゴ双眼鏡筒は、接眼チューブの角度と長さを観察者の目の高さと姿勢に合わせて調節できます。

● ユーザーの思いを柔軟に実現できる インテリジェント設計の自動調整:

- コントラスト・照明マネージャーは、必要な各光学コンポーネントを光路に入れ、使用対物レンズに適した明るさ・絞り・コントラストを自動設定します。これらの設定条件はいつでも呼び出せ、再現性が厳密です。
- 照明に関連する条件設定は、試料の状況に応じて個別に変更できます。
- 使用対物レンズに合わせて、ステージの移動速度と、焦点合わせのZ移動ステップを自動設定できます (オプション)。
- 対物レボルバーのインテリジェントな電子制御と新しいコーディング機能により、自動操作がより速く確実になりました。



フォーカスダイヤル後方のプログラマブル ファンクションボタン (写真の右端) に、望みの顕微鏡機能を割り当てられます。

インテリジェント自動制御 —— 作業効率が

透過光

これほど簡単な顕微鏡操作は初めて！

顕微鏡のステージに試料を置き、焦点を合わせれば、観察するだけです。インテリジェント顕微鏡は、使用中の対物レンズを認識して、コンデンサーヘッド・開口絞り・視野絞りを自動調整し、照明の明るさと色温度も常に調節しています。

わずらわしい位相差ライトリングも自動化

インテリジェント顕微鏡は、使用対物レンズに適合するライトリングを心得ており、自動で光路へ入れてくれます。開口絞りも開放されます。

独創的な 完全自動の DIC

DM5000 B ～ DM6000 B 顕微鏡では、微分干渉コントラスト (DIC) が完全に自動制御されています。各対物レンズに適正な 対物プリズム・コンデンサープリズム・ポラライザー・アナライザーが、自動で光路へ入ります。対物レンズごとに異なる 対物プリズムの微調整まで記憶して、いつでも再現できるのも、ライカ独創の設計です。

すべてのコントラスト法を自動化 ——

暗視野・偏光もインテリジェント顕微鏡におまかせ

暗視野・偏光など他のコントラスト法もすべて自動化されました。インテリジェント顕微鏡が、各コントラスト法に合わせて、最適な光学コンポーネントを光路へ入れてくれます。

コントラスト法の切り替えはワンタッチ

コントラスト法の切り替えも、これまで例のないワンタッチボタンです。明視野・位相差・偏光・暗視野・蛍光の各コントラスト法へ自由に切り替えられます。DM5000 B ～ DM6000 B 顕微鏡の微分干渉コントラスト (DIC) は、スタンド上に切り替えボタンがあります。

飛躍的に向上

落射蛍光

最高品質の蛍光

落射蛍光照明装置は革新的な光路設計で、蛍光像が非常に明るく高コントラストになりました。

DM4000 B では、5セットまでの蛍光フィルターキューブが装填できる回転ターレットを使います。DM5000 B ~ DM6000 B は、8セットまでのキューブを装填できます。

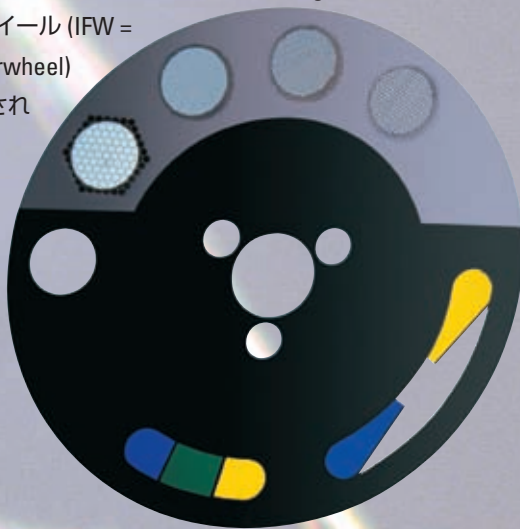
ライカのフィルターキューブとターレットの精度は“ゼロ・ピクセル・シフト”と呼ばれ、キューブを交換しても画像を構成する画素が1つ分もずれません。画像は鮮明そのもので、迷光も効率よく排除されます。多重染色蛍光に理想的な性能で、ソフトウェアによるオーバーレイ補正は必要なくなりました。

1枚のホイールが蛍光制御の頭脳

蛍光光路には万能のコントローラーが潜んでいます。1枚の小さなホイールに、蛍光励起強度可変システム (FIM = Fluorescence Intensity Manager)、蛍光放射を 0.1 秒以内に遮断する高速シャッター、電動の蛍光励起光バランス調整機能 (Excitation Manager)、超高速 蛍光励起フィルターホイール (IFW =

Internal Fast Filterwheel)

が高密度で格納されています。



蛍光励起強度可変システム (FIM) とブースターで蛍光をすばやく精密に増減

ライカの FIM は、蛍光励起光をすばやく規定の明るさに減衰調節して、蛍光試料の退色を効率よく防ぎます。ボタンのワンタッチで、励起光の強度を既定の4段階に減衰できますから、精密な再現性が保証されます。

より強力な蛍光が必要なときは、蛍光ブースターレンズを光路へ挿入すると、即座に光量が 30% 増します (オプション)。

他のオプション機能：

蛍光励起バランス調整機能 (Excitation Manager) と蛍光励起フィルターホイール (IFW)

蛍光励起バランス調整機能 (Excitation Manager) は、各波長のバランスを細やかに調整できる機能で、多重染色蛍光のディスプレイに強みがあります。コーディングも精細で完ぺきな再現性を保証します。蛍光励起フィルターホイール (IFW) との組み合わせで、蛍光顕微鏡の多重染色実験がさらに進化しました。

電動シャッターで瞬時に遮光

電動蛍光シャッターは、試料の有効な退色防止法です。タイムラプスに使うときは自動にしますが、手動で常時起動できます。顕微鏡本体の透過光路にも電動シャッターがあり、別々に使い分けられます。

特殊なアプリケーションも 統合システムで即座

すべての構成部品を緊密に統合したイメージングシステムだけが、ベストの鮮明画像をコンスタントに取り込めます。ライカは、イメージングシステムの構成部品をすべて自社で生産しています。各種の顕微鏡やカメラはもとより、制御装置から画像処理・解析ソフトウェアまで、各部品間のバランスが厳密に確かめられています。

ソフトウェアの柔軟な選択と組み合わせ

画像処理ソフトウェア LAS (Leica Application Suite) は、機能の異なる多様なモジュールを統合したパッケージで、個別のアプリケーションに必要なプログラムモジュールを選択して、自由に組み合わせられる構成です。ライカ顕微鏡のハードウェアとソフトウェアは、将来も、この直感操作方式のユーザーインターフェイスでコントロールされます。

顕微鏡・カメラ・ソフトウェアを密接に統合

インテリジェント顕微鏡システムの構成は、すべて LAS ソフトウェアで設定されます。LAS は、顕微鏡とカメラをまとめて認識するコントロールシステムです。また、実験結果からレポートを作成するのも簡単です。さらに、顕微鏡とカメラのあらゆるパラメーターを、画像に付けて保存でき、いつでも呼び出せます。外付けのリモコンスマートムーブや STP6000 スマートタッチパネルも、同じ直感操作のメニューガイドでコントロールします。

個別の課題にカスタマイズ ― いつでも拡張可能

顕微鏡の各ファンクションボタン・コントラスト法・その他の操作条件は、PC から簡単に設定されます。LAS ソフトウェアパッケージは、必要なプログラムモジュールを組み合わせられるので、新しい研究課題や特殊なプロジェクトに最適な構成へ簡単に変更・拡張できます。



速に解決

特殊な条件も 100% クリアできるデジタルカメラ

多くの機種がそろったライカ デジタルカメラは、条件の難しい特殊なアプリケーションでも、理想的な画像を取り込みます。画像データは、標準 FireWire インターフェイス経由で、迅速にコンピューターへ転送されます。画像取り込みはカラーと白黒を選べ、医学・分子生物学の各アプリケーションに対応して設定できます。微少光量の蛍光試料にはロングスキャンで数分の露出をかけられます。

傑出した蛍光ソリューションシステム

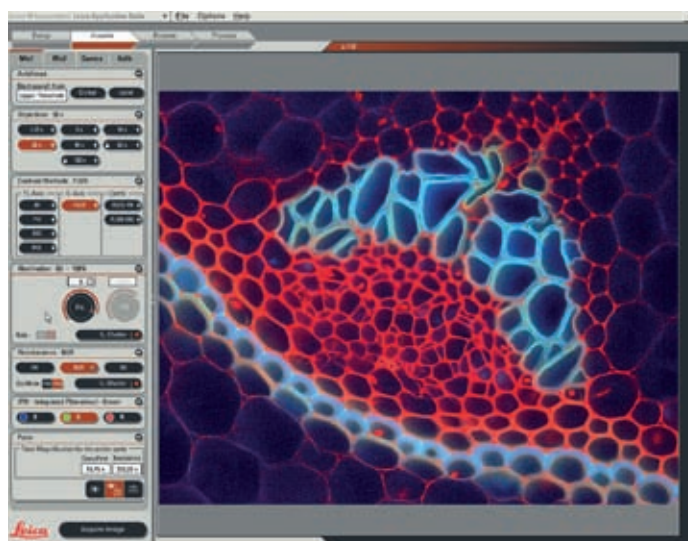
AF6000 ソフトウェアは、顕微鏡、カメラ、ソフトウェアが完全に調和し、洗練された蛍光観察ができます。超高速の断層蛍光スキャン・デコンボリューション*・3Dディスプレイは、AF6000 の機能の一例にすぎません。光学顕微鏡でも共焦点レーザースキャンシステムでも、シンプルに操作できます。（* 計算によるボケ除去）

● LAS ソフトウェア

- カメラと顕微鏡の条件設定と操作は、同時に行えます。
- 拡張モジュールを追加すると、色々なアプリケーションに対応できます。

● AF6000 は 蛍光専用の先進ソフトウェア

- 超高速 断層蛍光スキャンとプロセスのために開発されたシステムソリューション。



LAS (Leica Application Suite) ソフトウェアは、やさしく 柔軟に使い、いつでも任意の拡張モジュールを付加できます。



インテリジェント顕微鏡シリーズの新世代モデル

DM4000 B

バイオラボの検査・研究用顕微鏡

- インテリジェント自動顕微鏡の直感的な簡単操作と厳密な再現性
- 特有のアプリケーションにカスタマイズできるモジュラーデザイン
- 全自動透過光は、基本的な各コントラスト法へワンタッチ切り替え：明視野 / 暗視野 / 位相差 / 偏光
- 電動落射蛍光は、5セットの蛍光フィルターキューブをターゲット切り替え
- ライカ独特の“蛍光励起強度可変システム (FIM)” で、瞬時に規定の明るさへ切り替え、100% の再現性
- 手動の焦点合わせ、手動 XY ステージ
- **新機能**：スピーディで信頼性の高い電子制御機能を組み合わせ、大幅な作業時間短縮
- **新機能**：大きなディスプレイに、すべての条件設定が論理的に配列され、ひと目で確認
- **新機能**：手動対物レボルバーは 対物レンズ6本 または 7本用。絶対コーディングですばやい反応



DM5000 B

生命科学の研究用自動顕微鏡

- 直感で簡単に操作できる自動顕微鏡
- 操作の条件設定は保存でき、いつでも呼び出せるため、100% の再現性
- 自動透過光路は、ライカ独特の DIC を含む、あらゆるコントラスト法をワンタッチ切り替え
- 電動の落射蛍光光路は、5セット または 8セットのフィルターキューブをターゲット切り替え
- ライカ独特の“蛍光励起強度可変システム (FIM)” で、瞬時に規定の明るさへ切り替え、100% の再現性
- 電動の“蛍光励起バランス調整機能 (Excitation Manager)” と “超高速 蛍光励起フィルターホイール (IFW)” のコンビネーションで、すばやく精細な多重染色蛍光ディスプレイ
- **新機能**：手動対物レボルバーは、対物レンズ7本用。絶対コーディング機能でさらに速い切り替え
- **新機能**：スタンドベースのスマートタッチパネルで、すべての自動モジュールを制御
- **新機能**：STP6000 は、外付けのスマートタッチパネル。直感的な簡単操作で 顕微鏡を完全にリモートコントロール (オプション)



をラインアップ

DM5500 B

生命科学研究用 高性能 自動顕微鏡システム

- DM5500 B には、DM5000 B の全機能の他に、電動Zフォーカスドライブを装備
- 自動同焦点補正、焦点位置の保存
- タイムラプスとZスタック実験に理想的
- FISH アプリケーションの最適組み合わせ — DM5500 B にライカ CW4000 ソフトウェアを組み込む細胞遺伝学専用ワークステーション
- 自動透過光路には、ライカ独特の全自動 DIC も装備
- 電動の落射蛍光は、5セットまたは8セットのフィルターキューブをターレット切り替え
- ライカ独特の“蛍光励起強度可変システム (FIM)” で、瞬時に規定の明るさへ切り替え、100% の再現性
- 電動の“蛍光励起バランス調整機能 (Excitation Manager)” と“超高速 蛍光励起フィルターホイール (IFW)” のコンビネーションにより、すばやく精細な多重染色蛍光ディスプレイ
- **新機能**：手動対物レボルバーは、対物レンズ7本用。絶対コーディング機能でさらに速い切り替え
- **新機能**：スタンドベースのスマートタッチパネルで、すべての自動モジュールを制御
- **新機能**：STP6000 は、外付けのスマートタッチパネル。直感的な簡単操作で 顕微鏡を完全にリモートコントロール (オプション)



DM6000 B

自動研究顕微鏡システムのフラッグシップ

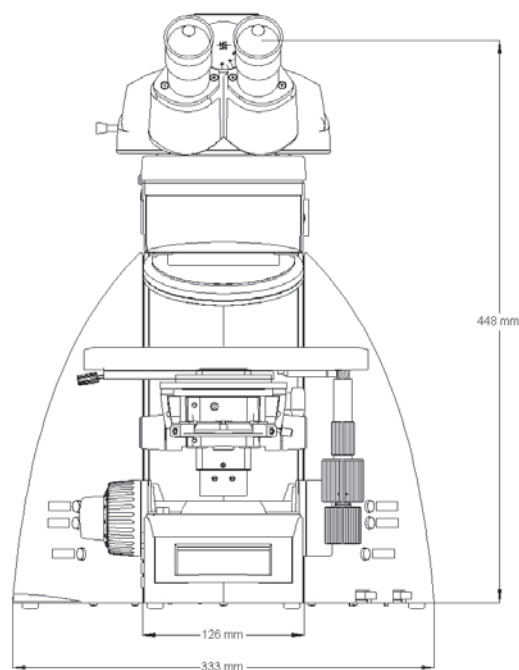
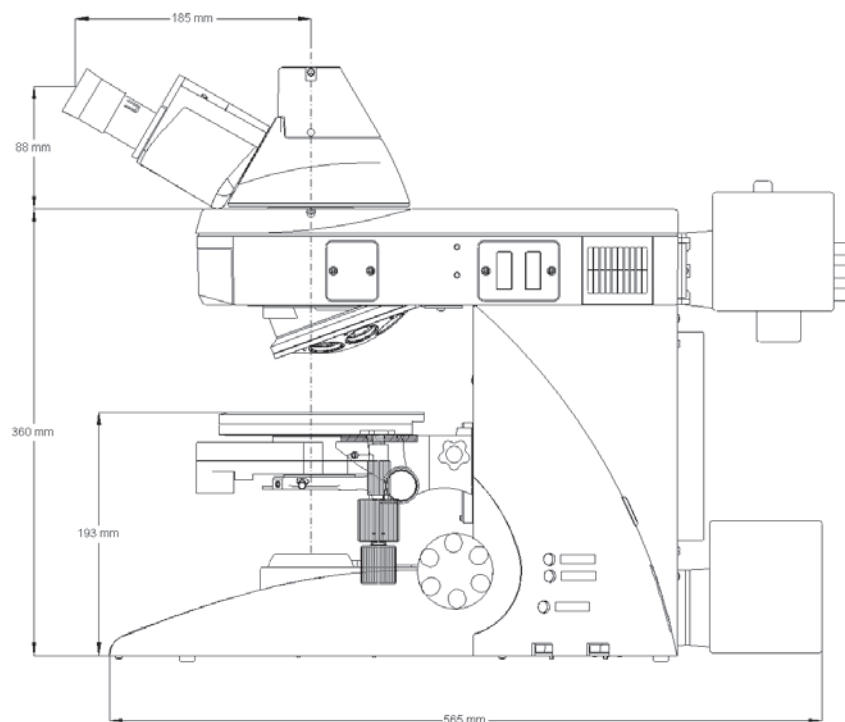
- あらゆるタイプの生命科学研究にカスタマイズできるシステム
- 自動透過光路には、ライカ独特の全自動 DIC も装備
- 電動の落射蛍光は、5セットまたは8セットのフィルターキューブをターレット切り替え
- ライカ独特の“蛍光励起強度可変システム (FIM)” で、瞬時に規定の明るさへ切り替え、100% の再現性
- 電動の“蛍光励起バランス調整機能 (Excitation Manager)” と“超高速 蛍光励起フィルターホイール (IFW)” のコンビネーションにより、すばやく精細な多重染色蛍光ディスプレイ
- 電動フォーカスドライブと電動 XY ステージの組み合わせで、X/Y/Z ポジションを高精度で再現
- 電動対物レボルバーは、対物レンズ7本用。コーディング機能も改良
- 対物レンズとコントラスト法を同時に切り替えられる、ライカ独特の記憶機能
- **新機能**：スタンドベースのスマートタッチパネルで、すべての自動モジュールを制御
- **新機能**：STP6000 は、外付けのスマートタッチパネル。直感的な簡単操作で 顕微鏡を完全にリモートコントロール (オプション)



技術データ

		DM4000 B	DM5000 B	DM5500 B
スタンド	源供給装置	－ スタンド内に蔵	－ 制御ユニット CTR5000 に内蔵	－ 制御ユニット CTR5500 に内蔵
	ディスプレイ	－ インフォメーションディスプレイ (設定状況の表示)	－ スマートタッチパネル (設定状況の表示とタッチパネル操作)	－ スマートタッチパネル (設定状況の表示とタッチパネル操作)
	インターフェイス	－ 1×USB 2.0、2×I ² C	－ 2×USB 2.0、2×I ² C	－ 2×USB 2.0、2×I ² C
操 作	フォーカス	－ 手 動 － 粗 / 微動の 2 段変速ギアボックス	－ 手 動 － 粗 / 微動の 2 段変速ギアボックス	－ 電 動 － 電動 5 段変速 － 同焦点機能 － 粗 / 微動の切り替え － 2 つの焦点位置を記憶
	対物レボルバー	－ 絶対コーディング式	－ 絶対コーディング式	－ 絶対コーディング式
		－ 対物レンズ 6 本用、M25、 － 対物レンズ 7 本用、M25 (オプション)、	－ 対物レンズ 7 本用、M25、	－ 対物レンズ 7 本用、M25、
	ステージ			－ 電 動 (オプション) － ステッパモーター駆動 － 高速 / 精密モードの切り替え － 5 つまでの XY ポジションを記憶
		－ 手 動 － セラミックスコーティング － Y 方向移動はベルト駆動 － XY 移動ノブは着脱式 ノブのトルク調節式 － 110° 回転式 － 左手操作 (オプション)	－ 手 動 － セラミックスコーティング － Y 方向移動はベルト駆動 － XY 移動ノブは着脱式 ノブのトルク調節式 － 110° 回転式 － 左手操作 (オプション)	－ 手 動 － セラミックスコーティング － Y 方向移動はベルト駆動 － XY 移動ノブは着脱式 ノブのトルク調節式 － 110° 回転式 － 左手操作 (オプション)
	コントロール	－ 6 つのプログラマブル ファンクションボタン	－ 6 つのプログラマブル ファンクションボタン	－ 6 つのプログラマブル ファンクションボタン
				－ スマートムーブ － Z 移動 (フォーカス) と XY 移動 (ステージ) － 4 つのプログラマブル ファンクションボタン － STP6000 － Z 移動 (粗微動) と XY 移動 (ステージ) － 11 のプログラマブル ファンクションボタン － タッチパネル (ディスプレイと操作)
透過光路	光 源	－ 12V 100W ハロゲンランプ	－ 12V 100W ハロゲンランプ	－ 12V 100W ハロゲンランプ
	自動操作	－ 自動照明コントロール機能 (光量・開口絞り・視野絞りの調節) － 自動コントラストマネージャー － 色温度自動コントロール機能 (CCIC)	－ 自動照明コントロール機能 (光量・開口絞り・視野絞りの調節) － 自動コントラストマネージャー － 色温度自動コントロール機能 (CCIC)	－ 自動照明コントロール機能 (光量・開口絞り・視野絞りの調節) － 自動コントラストマネージャー － 色温度自動コントロール機能 (CCIC)
	コントラスト法	－ 明視野 BF / 位相差 PH / 暗視野 DF / 偏 光 POL	－ 明視野 BF / 位相差 PH / 暗視野 DF / 偏 光 POL － 微分干渉コントラスト (全自動 DIC)	－ 明視野 BF / 位相差 PH / 暗視野 DF / 偏 光 POL － 微分干渉コントラスト (全自動 DIC)
蛍光光路	電動フィルター キューブターレット	－ 5 ポジション	－ 5 ポジション － 8 ポジション	－ 5 ポジション － 8 ポジション
	光 源	－ 100W ハロゲンランプ － EL6000	－ 100W ハロゲンランプ － EL6000	－ 100W ハロゲンランプ － EL6000
	自動操作	－ FIM 機能: 蛍光励起強度可変システム － 自動コントラストマネージャー － 円形と長方形の電動視野絞り、 (接眼観察とカメラ観察用の視野フレーム)	－ FIM 機能: 蛍光励起強度可変システム － 自動コントラストマネージャー － 円形と長方形の電動視野絞り、 (接眼観察とカメラ観察用の視野フレーム) － オプション: IFW: 超高速蛍光励起フィルター ホイール、Excitation Manager: 蛍光励起光バ ランス調整機能	－ FIM 機能: 蛍光励起強度可変システム － 自動コントラストマネージャー － 円形と長方形の電動視野絞り、 (接眼観察とカメラ観察用の視野フレーム) － オプション: IFW: 超高速蛍光励起フィルター ホイール、Excitation Manager: 蛍光励起光バ ランス調整機能
コンデンサー	自動操作	－ 電動コンデンサーヘッド 以下オプション: － 電動コンデンサー ターレット (7穴)、 － 電動ボラライザー	－ 電動コンデンサーヘッド 以下オプション: － 電動コンデンサー ターレット (7穴)、 － 電動ボラライザー	－ 電動コンデンサーヘッド 以下オプション: － 電動コンデンサー ターレット (7穴)、 － 電動ボラライザー

DM6000 B	
— 制御ユニット CTR6000 に内蔵	
— スマートタッチパネル (設定状況の表示とタッチパネル操作)	
— 2×USB 2.0、2×I ² C	
— 電 動 — 電動5段变速 — 同焦点機能 — 粗 / 微動の切り替え — 2つの焦点位置を記憶	
— 電 動 — ドライモードと液浸モードを含む	
— 対物レンズ7本用、M25、	
— 電 動 (オプション) — ステッパーモータ駆動 — 高速 / 精密移動モードの切り替え — 5つまでのXYポジションを記憶	
— 手 動 — セラミックスコーティング — Y方向移動はベルト駆動 — XY移動ノブは着脱式 ノブのトルク調節式 — 110°回転式 — 左手操作用 (オプション)	
— 6つのプログラマブル ファンクションボタン	
— スマートムーブ — Z移動 (フォーカス) とXY移動 (ステージ) — 4つのプログラマブル ファンクションボタン — STP6000 — Z移動 (粗微動) とXY移動 (ステージ) — 11のプログラマブル ファンクションボタン — タッチパネル (ディスプレイと操作)	
— 12V 100W ハロゲンランプ	
— 自動照明コントロール機能 (光量・開口絞り・視野絞りの調節) — 自動コントラストマネージャー — 色温度自動コントロール機能 (CCIC)	
— 明視野 BF / 位相差 PH / 暗視野 DF / 偏 光 POL — 微分干渉コントラスト (全自動 DIC)	
— 5ポジション — 8ポジション	
— 100W ハロゲンランプ — EL6000	
— FIM 機能 : 蛍光励起強度可変システム — 自動コントラストマネージャー — 円形と長方形の電動視野絞り、 (接眼観察とカメラ観察用の視野フレーム) — オプション : IFW : 超高速蛍光励起フィルター ホイール、Excitation Manager: 蛍光励起光バ ランス調整機能	
— 電動コンデンサーヘッド 以下オプション : — 電動コンデンサー ターレット (7穴)、 — 電動ボライザー	

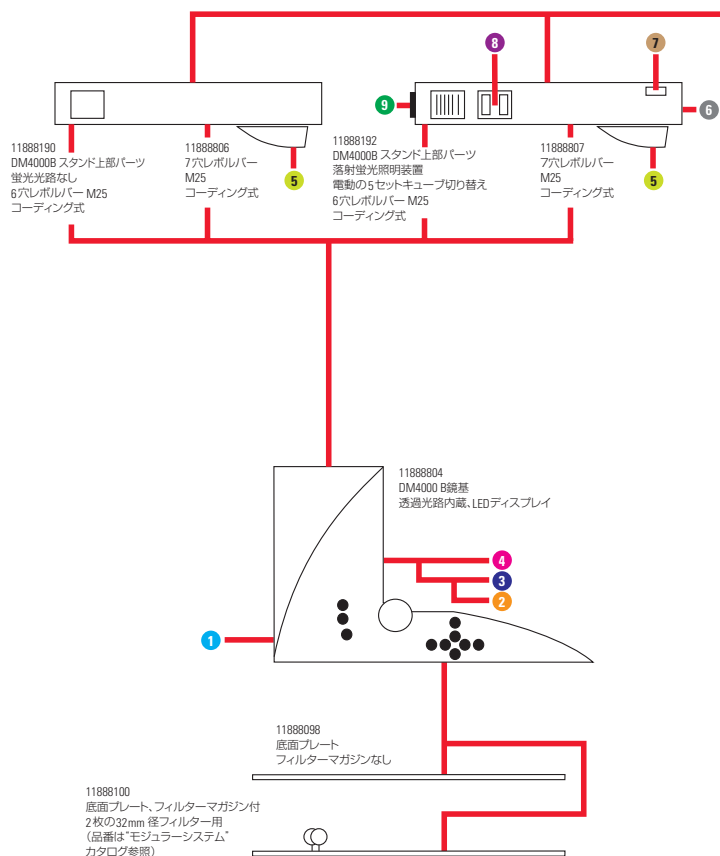
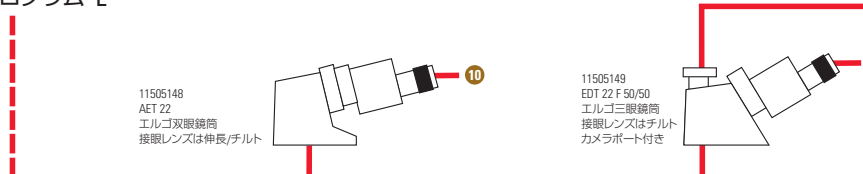


システム ダイアグラム

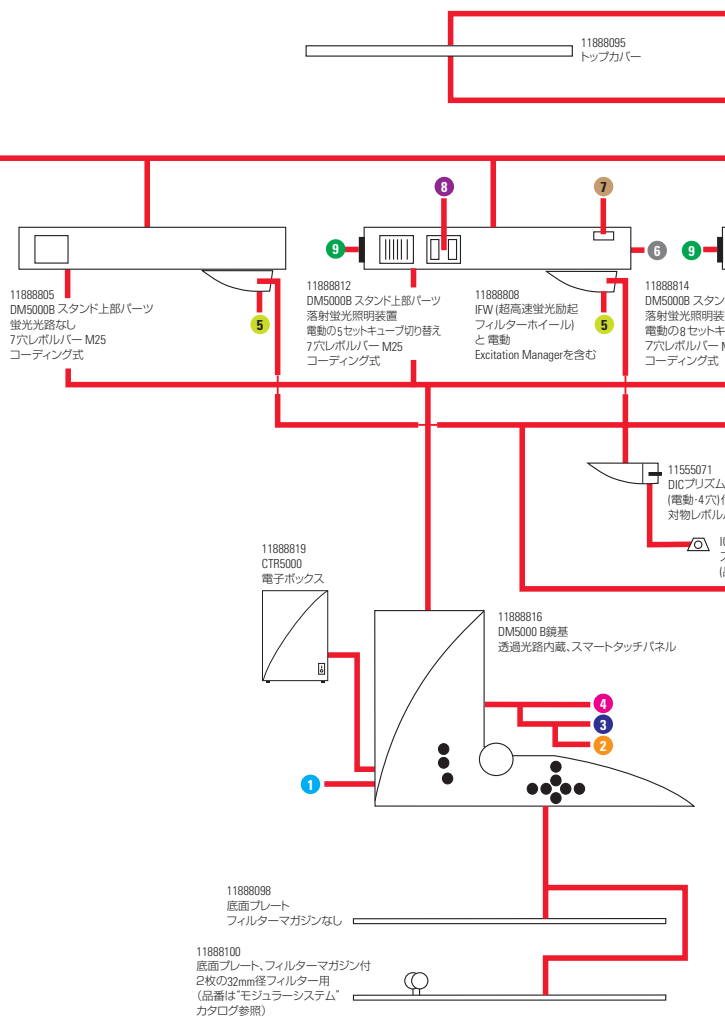
DM4000 B/DM5000 B

DM5500 B/DM6000 B

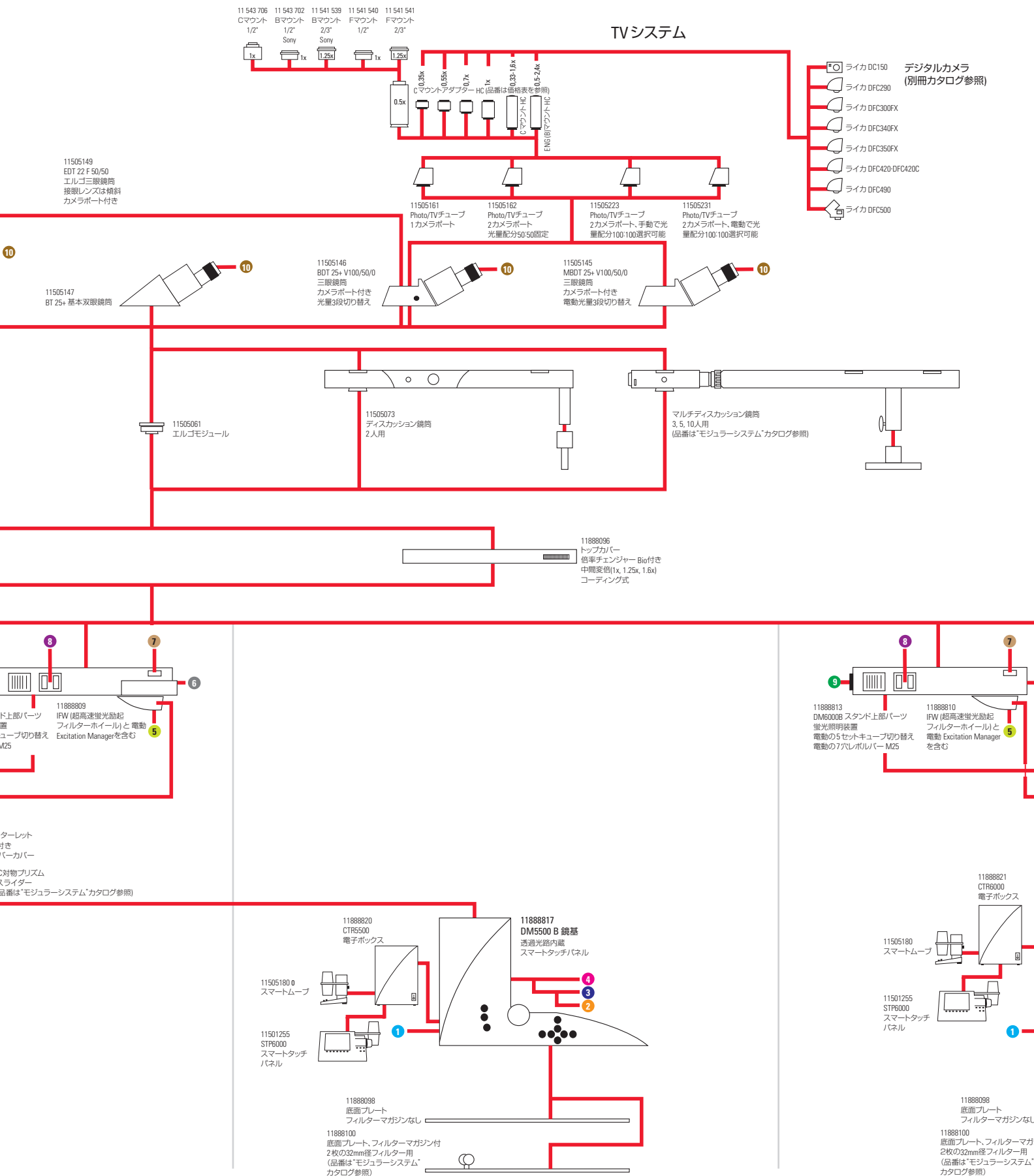
鏡筒プログラム L



Leica DM4000 B



Leica DM5000 B



Leica DM5500 B



ICA DM6000 B

Leica

10x/0.25
PLAN

20x/0.40
HC PL
PH 2

40x/0.65
PLAN

Status/Illumination  

Contrast-Method : TL-BF
Objective : 10x

Intensity [Coarse] Shutter Axis
- 70 + TL-Shutter  TL

Aperture Field
- 10 + - 32 + IL



ライカ マイクロシステムズ株式会社

本社	〒108-0072	東京都港区白金 1-27-6 白金高輪ステーションビル 6F	Tel.03-5421-2813	Fax.03-5421-2891
大阪セールスオフィス	〒531-0072	大阪市北区豊崎 5-4-9 商業第2ビル 10F	Tel.06-6374-9771	Fax.06-6374-9772
名古屋セールスオフィス	〒460-0003	名古屋市中区錦 2-15-20 三永伏見ビル 2F	Tel.052-222-3939	Fax.052-222-3784
福岡セールスオフィス	〒812-0025	福岡市博多区店屋町 8-30 博多フコク生命ビル 12F	Tel.092-282-9771	Fax.092-282-9772

● <http://www.leica-microsystems.co.jp> E-mail: marketing@leica-microsystems.co.jp
※この仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

YU071280